

# 青翔

## 第 17 号

卒業生 8, 2 8 1 名  
(平成 2 9 年度末日)

— 発 行 —  
高 崎 東 高 等 学 校  
同 窓 会  
— 印 刷 —  
松本印刷工業株式会社



教育目標  
誠実  
賢智  
健康

### ● 主 な 記 事 ●

- 同窓会長挨拶
- 全力で切磋琢磨
- 教育実習を終えて
- 主な出来事
- 進路状況
- 部活動活動状況
- 未来へ輝け東

<http://takahi-hs.classfellow.jp/>

### 同窓会長挨拶

同窓会長 福田 謙一郎



会員の皆様には、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。この度二代目同窓会長を拝命いたしました福田謙一郎と申します。何卒よろしく申し上げます。

私は本校が開校して二年目に入学した卒業生です。このころに入学した人たちは、自分のことを紹介するとき名前の前に「二期生の」だとか「二期生の」だとか言っています。そういう言い方からすると私は、「二期生の福田です。」なのですが、しかし開校して三十五年も経っていると、自分が何期生かなんて分かっていない卒業生のほうが多いでしょうから、この言い方はまた在校生には卒業生のお

子さんもいらつしやるそうですし、高崎東高校の卒業生もあと何年かすると一万人を越えるということを考えて、もう東校も歴史が出来てるなと感じます。

ところで、同窓会長として既に行事に参加させてもらっていますが、今年は三月の卒業式・四月の入学式、そして十月の開校記念式典と三回出席させて頂きました。実は参加させて頂いてその度にとっても感動したことがあります。それは当たり前のことですが、かれこれ三十四年前に私たちが歌っていた校歌を在校生たちが歌っていたこと、私も当時の先生方に「声が小さいぞ!」「もう一回!」なんて怒られながら歌っていましたが、そのときと同じメロディー・同じ歌詞で歌っていました。本当に当たり前なことですが、自分たちも使っていた体育館で

今でも行事の度に歌われているのを聴いていたなら、これが歌い継がれるってことかなと思ひ、つい涙腺がゆるくなってしまうました。こういう体験をさせて頂き本当に感謝しています。

また、同窓会ですが、卒業生が増えれば当然規模も大きくなってきます。会員数が万に届きそうないまま、そろそろ高崎東高校同窓会としてのこれからをしっかりと考える時期に来たのかなと思っています。このことについては、会員の皆様と一緒に考えたいので、そのためにまずは皆さん同窓会に参加して色々お話を聞かせてください。宜しくお願ひいたします。



### 全力で切磋琢磨

校長 内藤 郁芳



本年度、校長に就任させて頂きました内藤郁芳と申します。よろしくお願ひ申し上げます。同窓会会員の皆様には、日頃から母校発展のためにご支援、ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

4月に校長として赴任して感じたのは、生徒が皆、あいさつがきちんとでき、素直でまじめに活動し、学校生活を送っているということでした。しかし、1年間過ごしてみると、「外に向かつて力を出し切るエネルギーがやや少ない」、「受け身のところがある」と感じることもありました。つまり、「とてもよい子達で、今後大いに伸びる可能性を持った生徒達である」と現在では思っています。このような生徒たちを、高校3年間で社会に貢献できる人材に育て上げられるよう、

職員一同、全力で教育活動を行っています。

平成29年度の進路状況については、別掲の進路報告の通りであります。生徒の進路目標達成に向けて、本年度も職員、生徒ともに努力を惜しまず全力で取り組んでいます。

また、部活動においても、各々がそれぞれの力を発揮し、活躍しています。新体操部では、県総体・IH予選ともに個人優勝、関東・全国大会・国体出場。男子ソフトボール部は、県総体・IH予選ともに準優勝、関東大会出場。(国体に1名が出場)男子テニス部は、県総体団体で準優勝し、31年ぶりの関東大会出場を果たしました。男子バレーボール部では、ビーチバレーボールにおいて県大会で優勝し、関東・全国大会に出場。陸上競技部では、男子やり投げで関東大会に出場しました。文化部では、吹奏楽部が県コンクールで金賞を受賞し、西関東大会に初出場し、漫画研究部も

3年ぶり11回目の全国大会(まんが甲子園)出場の他、各種コンクールで多数入賞しました。このような活動を通して、主体的にさまざまなことに挑戦する生徒を育てることにより、今後、多くの優秀な中学生にも本校を目指してもらいたいという願いを込めて、次のようなキヤッチフレーズを学校案内パンフレットに載せさせていただきます。

「自分が、自分で、自分で、自分する!」  
主体的に自分を見つめ、仲間や先生と「その一瞬」に全力で切磋琢磨。  
各自の可能性に挑戦し、未来を拓く皆さんを応援します。  
素直でまじめな生徒と熱心な先生方とともに全力で切磋琢磨しながら今後とも活力ある高崎東高校を作っていきたいと思ひます。同窓会会員の皆様には、変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げます。

教育実習を終えて



新井 小夏

東京女子体育大学  
体育学部 体育学科

私は教育実習生として、大好きな母校で、大好きな先生方の元でたくさん学びを得ることが出来たことを、本当に嬉しく思います。今までの人生で、こんなにも早く過ぎ去って、凝縮され、充実した3週間は経験したことがありませんでした。

初日、担当クラスで自己紹介をした時、久しぶりに入った教室や机がとても小さく感じました。1時間目に校長先生から実習の心構えや教育方針の説明を受けたのちに、早速、授業参観をしました。先生方の授業参観をさせていただく中で、学ぶことが多くありました。まず、授業で何を理解させ、何を考えさせるのが明確で、そのため余談やテレビ、スポーツの話に授業が脱線していても、授業内容と関連づけて生徒が理解しやすいように説明していました。生徒の立場・知識に合わせて授業展開するためには、生徒にとって身近である話題などの余談を上手く利用する必要性があることに気づかされました。また、同じ授業の同じ発問でも、クラスの雰囲気や生徒の反応によってアプローチの仕方が異なっていました。さまざまな変化にも臨機応変に対応をして、予想の出来ない生徒の回答に返答する豊富なバリエーションを備えていなければならぬと学びました。その他にも、たくさん授業の技法を学びました。授業実習を重ねていく上で、担当教諭からの指導は大変勉強になりました。研究授業を行わせていただき、これからの課題が明確になり、もともと良い授業が出来るようになりたいと思いました。体育の授業では、生徒の元気あふれるエネルギーに圧倒され、生徒たちから学ぶことも多くありました。授業には皆意欲的に取り組んでくれて、とても楽しく授業をさせていただきました。ことができ、本当に感謝しています。



石本 裕一

東京電機大学 理工学部  
理学科 理学系

教育実習の3週を終え、先生方は生徒たちのためにとっても多忙な毎日を送っているということを実感することが出来ました。授業だけではなく、学級管理の事務処理、学級の生徒一人一人の把握、行事の準備、部活動の顧問など、毎日すべてをこなしている先生方は本当にすごいと感じました。大変な面も多くありますが、生徒との関わりを通してとてもやりがいのある職業だと思え、教員になりたいという思いが一層強まりました。授業を終え、生徒が「先生の授業楽しかった!!」といいに来てくれた時は本当に嬉しく、生徒たちのためにもっと何か自分出来ることをしてあげたいと心から思えました。

母校である高崎東高校で2週間教育実習をさせていただきました。とても大変な2週間でしたが、教育実習で体験したことは教師の仕事のほんの一部にすぎません。私は朝7時から学校に行き、部活動が終わる19時まで学校にいました。しかし、先生方の中には私より早く学校に来て掃除をしている先生や部活動の朝練の指導をしている先生がいらつしたり、夜遅くまで学校に残って部活動の指導をしている先生がいらつしたりしました。私が見た仕事以外にも、生徒の進路のことや、周期的に行われる学校行事の準備など、現役の先生方は私たち教育実習生の比ではない多忙な毎日を送られていて、とても大変な職業であることがわかりました。

授業では、50分という限られた時間で教えたことを生徒に理解させながら進めるのが非常に難しく、計画通りいかずに時間が足りなくなってしまうことが多々ありました。いかにわかりやすい授業をして、時



佐藤 香奈

聖学院大学  
人間福祉学部  
子ども心理学科

間通りに授業を終わらせられるかが今後の課題です。また、生徒が発言しやすい雰囲気を作るのもとても大変でした。楽しい授業をしようと心がけていても、時間を気にしすぎるあまり、生徒とのコミュニケーションをおろそかにしてしまい、静かな授業になってしまいました。それだと眠くなってしまいう生徒の中にはいると思うので、生徒が興味を持てるような面白い話を適度に行うことが重要であると思いました。

準備を含め、授業をするのはとても大変でした。しかし、そんな苦労がどうでもよくなるくらい、授業後に生徒から言われた「石本先生の授業わかりやすかったです」という一言はとても嬉しかったです。他にも、演習問題などを解いている際に、生徒がわからないところを質問してくれたり、進路のことを相談しに来てくれた時は、頼られている気がして嬉しく思いました。これが教師のやりがいなのだと思います。

この2週間で教師の仕事の大変さを学ぶとともに、授業や部活動を通して教師という職業のやりがいを知ることができました。母校である高崎東高校で教育実習を受け入れてくださったこと、指導してくださった先生方に心より感謝いたします。この2週間で学んだことを生かし、今後も努力を続けていきたいと思えます。

3週間の教育実習の中で、先生方の多忙な毎日を見ることができました。教科指導だけでなく、生徒指導や行事の準備、不登校生徒への対応、部活動の指導など多くの仕事や山積みになっている中で生徒を一番に考え指導を行っていくことや責任の重大さなど非常に大変な仕事であると感じました。

初めの1週間目はとにかく緊張の日々でした。朝のS.H.Rや保健の授業では、大きな声が出せず、また授業のために準備した

資料やノートばかり見て全然生徒の顔を見ることができませんでした。さらには、授業で発問や余談の部分で生徒の反応がなくなった時には、頭が真っ白になり授業の方向性を見失ってしまうこともありました。しかし、授業を行っていくうちに緊張も徐々に打ち解け、生徒たちも積極的に挙手し発言してくれたり、余談などは笑顔で聞いてくれたりと生徒には本当に助けられたと思います。また、休み時間や授業終わりに、生徒たちが個人的な話をたくさん話してくれたり、逆に聞いてくれたりと楽しい時間もありました。

授業見学では、近年注目されているアクティブ・ラーニングが導入されている授業を見学させて頂く機会があり、生徒たちが活動を通して、自然と考え教科書の内容が把握できていた時には驚きを隠しきれませんでした。私も生徒たちが退屈せず、集中して考えることのできる授業を目指していきたいと思っています。他の先生方の授業もそれぞれ個性があり方法が違うが、どの授業も生徒主体の授業になっており、「教え方」は画一的なものでないことに気づくことができました。

実習生講話では、私自身の高校時代の後悔と失敗、そこから繋がる今の生活と教員になりたいという目標についてお話させていただきました。人前で、私の挫折経験を話したことや生徒の感想文を読んで、教員になるという気持ちが一層高まり、これまでに以上は今取り組んでいることに全力で向き合っていることと伝えました。

また、私は部活動にも参加させていただけました。私は4年前退部してしまっただけでも関わらず、またこのように受け入れてくださり体育館に戻ってくださることができたことに本当に嬉しく思います。また、当時の顧問の先生にも感謝しております。顧問の先生、指導教官の先生をはじめ、多くの先生方に教師としてのやりがいや仕事の厳しさを教えて頂くことができました。この経験を活かしてこれからも日々精進していきたいと思えます。

最後になりますが、母校である高崎東高校で教育実習をさせていただきましたことを心より感謝しております。3週間ありがとうございました。

# 一年間の主な出来事



入学式



宿泊研修



壮行会



生徒総会



除草作業



球技大会



学習合宿



マヌレワ高校姉妹校交流



体育祭



吹奏楽部ミニコンサート



マラソン大会



合唱部クリスマスコンサート



合唱コンクール

# 進路状況

平成30年3月卒業生進路状況

## 卒業生進路状況の推移

	国公立	私立大	短大	専修・各種	就職	その他	合計
H30	15	80	28	54	11	9	197
	7.6%	40.6%	14.2%	27.4%	5.6%	4.6%	100%
H29	18	97	23	37	5	15	195
	9.2%	49.7%	11.8%	19.0%	2.6%	7.7%	100%
H28	22	111	16	33	6	6	194
	11.3%	57.2%	8.2%	17.0%	3.1%	3.1%	100%

## 平成30年3月卒業生合格先

### ●国公立大学

群馬大学 茨城大学 富山大学 高崎経済大学 前橋工科大学 群馬県立県民健康科学大学

### ●私立大学

専修大学 東洋大学 二松学舎大学 文教大学 東京経済大学 東京電機大学 東海大学  
武蔵野大学 駒澤大学 工学院大学 国際医療福祉大学 国際武道大学 杏林大学 国土舘大学  
神奈川大学 大東文化大学 帝京大学 流通経済大学 日本工業大学 創価大学 千葉工業大学  
跡見学園女子大学 実践女子大学 聖徳大学 昭和音楽大学 十文字学園女子大学 桜美林大学  
女子栄養大学 亜細亜大学 立正大学 獨協大学 城西大学 駿河台大学 埼玉工業大学 足利大学  
群馬医療福祉大学 東京福祉大学 上武大学 高崎健康福祉大学 共愛学園前橋国際大学 桐生大学  
高崎商科大学 群馬パース大学 ほか

### ●短期大学

青山学院女子短期大学 育英短期大学 新島学園短期大学 桐生大短期大学部 埼玉女子短期大学  
東京福祉大短期大学部 群馬医療福祉大学短期大学部 國學院大學栃木短期大学

### ●専修・各種学校

高崎総合医療センター附属学校 太田高等看護学院 伊勢崎敬愛看護学院 館林高等看護学院  
前橋東看護学校 北里大学看護専門学校 埼玉県高等看護学校 深谷大里看護専門学校  
太田医療技術専門学校 育英カトリック専門学校 群馬県高等歯科衛生士学院 高崎歯科衛生専門学校  
群馬自動車大学校 高崎動物専門学校 群馬県美容専門学校 トヨタ自動車大学校 ほか

### ●就職

群馬県警察 藤岡市役所 航空自衛隊 群馬県卸酒販株式会社 ほか

## 進路概況

今年の入試は、首都圏の私立大学を中心とした「定員厳格化」の影響が継続し、補欠合格は取れても、合格までには至らないケースが多く見られました。今後もこの傾向は継続していくことが予想されます。

また、安全・地元志向も相変わらず続き、高崎経済大学などの県内の国公立大学も人気を集めました。

国公立大学では、推薦・AO入試で11名、一般入試で5名の計16名が合格しました。私立大学では、推薦・AO入試で54名、一般入試で40名、センター利用で16名の生徒が合格しました。

部活動活動状況

部活動結果報告

◆運動部

春季関東地区高校野球大会県予選  
一回戦 高東 2-3 太田  
二回戦 高東 5-13 利根商  
三回戦 高東 2-10 健大高崎  
秋季関東地区高校野球大会県予選  
一回戦 高東 2-4 桐工  
二回戦 高東 2-4 桐工

●陸上競技部

男子やり投げ 石崎洋竜 (3年) 6位  
関東高校大会 石崎洋竜 (3年) 17位

○サッカー部

県高校総体1回戦 高東 0-3 前東  
インターハイ予選1回戦 高東 0-11 桐南  
全国高等学校サッカー選手権大会  
群馬県予選1回戦 高東 0-4 館林商工  
群馬県高校サッカー新人大会 前西 P K負

○テニス部男子

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○テニス部女子

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○卓球部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○柔道部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○剣道部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○空手道部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○射撃部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○水泳部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○スキー部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○登山部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

○新入部

個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
県高校総体  
個人戦 高東 0-0 前西 P K負  
ダブルス32 高東 0-0 前西 P K負

シングルス64 青木 麗奈・新井 鈴菜  
ダブルス32 木村 観美・小林 未侑  
団体戦(ベスト8) 新井 鈴菜・木村 愛理  
男子ソフトボール部 高東 0-3 太田  
女子ソフトボール部 高東 0-2 前商

○男子ソフトボール部

県高校総体 高東 1-9 新島  
準決勝 高東 6-7 前商  
決勝 高東 7-2 前商

○女子ソフトボール部

県高校総体 高東 8-2 前商  
準決勝 高東 1-9 新島  
決勝 高東 6-7 前商

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

県ビーチバレーボール選手権  
決勝 シュニアビーチバレーボール大会  
予選グループ戦3敗  
全日本ビーチバレーボール男子選手権  
女子バレーボール部 高東 0-2 高工  
男子バレーボール部 高東 0-2 健大高

○男子バレーボール部

県高校総体 高東 0-2 健大高  
一回戦 高東 0-2 健大高  
二回戦 高東 0-2 健大高

○女子バレーボール部

県高校総体 高東 0-2 健大高  
一回戦 高東 0-2 健大高  
二回戦 高東 0-2 健大高

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○ハンドボール部

個人戦 高東 0-2 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

○バレーボール部

個人戦 高東 0-0 育英  
県高校総体 高東 0-2 育英  
準決勝 高東 0-2 育英  
決勝 高東 0-2 育英

団体戦 高東 0-3 農二  
一回戦 高東 0-3 農二  
二回戦 高東 0-3 農二  
強化大会 3回戦進出(ベスト32) 七海  
シングルス 3回戦進出(ベスト64) 里菜  
ダブルス 3回戦進出(ベスト16) 永岡 沙彩 近藤 里菜

○吹奏楽部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○合唱部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○演劇部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○漫研部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○軽音楽同好会

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○文化部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○体育部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○吹奏楽部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○合唱部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○演劇部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○漫研部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○軽音楽同好会

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○文化部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○体育部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○吹奏楽部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

○合唱部

個人戦 高東 1-3 高北  
県高校総体 高東 1-4 高北  
一回戦 高東 1-4 高北  
二回戦 高東 1-4 高北

## 未来へ輝け東生

### ◆男子ソフトボール部

#### 『関東大会出場から学ぶこと』

監督 中野 智之

思い起こせば、男子ソフトボール部の監督に就任して9年が経ちました。関東大会出場は今年で8年連続になり、ついに関東を一周することができました。今振り返ると、これは決して簡単なことではありませんでした。歴代部員の努力と保護者方々の支援、そしてさらに多くの方々の支えがあったからだと感謝の気持ちに耐えられません。本当にありがとうございました。

さて今年は山梨県笛吹市で関東大会が開催されました。好天に恵まれ、選手達は素晴らしい環境で試合をすることができました。初戦の埼玉栄高校戦では初回に先制点を取り、幸先よいスタート切ったのですが、それを守り切れず逆転負けを喫してしまいました。このように結果を残すことはできませんでしたが、大会直前に強化合宿をおこない団結をはかるなど、部員達は気持ちを1つにして戦ったと思います。

関東大会出場にあたり、1番意識したことは部員達が高崎東・また群馬県の代表として誇りを持ち、日頃

の言動や振る舞いを大切にして行動することでした。努力が結果に表れるということが勝負事では叶わない部分もありますが、このような経験が子ども達の将来にきつと役に立つことを祈っております。

部長 岩田 竜聖

私達男子ソフトボール部は県高校総体で準優勝し関東大会に出場することができました。

私達の目標は、優勝候補である新島学園に勝利し優勝することでした。ですが、初戦に埼玉栄高校に敗れてしまいました。この悔しさを糧に練習し、優勝目指して頑張りたいと思います。



### ◆テニス部

#### 関東大会報告

顧問 伊藤 博一

5/11(金)～12(土)にわたって行われた高校総体の団体戦におきまして、我々テニス部は31年ぶりとなる準優勝、そして関東大会出場が決定いたしました。両日も猛暑の中、部員たちはプレーで、そして応援で一つずつ自分のできることを積み重ね、また運命も彼らの味方になって、このような素晴らしい成績をおさめることができました。

6/9(土)、山梨県で行われた関東大会では、1回戦で神奈川の強豪慶應義塾高校に奮戦いたしましたが、力及ばず0-3で敗退となりました。

硬式テニス経験も無く、入学当初は素人同然の選手やマネージャーたちが、たった2年弱の練習で硬式テニス経験者たちに追いつき、戦える実力を身につけた裏には、どれだけ涙をのみ、仲間たちと励まし合い、高い目標を追い求めてきたのか……。彼らの困難に立ち向かう姿勢、多大な努力に対して尊敬と称賛の念を抱くばかりです。

終わりに、保護者の皆様には常日頃、多大なご支援やご協力をいただいておりますことを心より感謝いたします。引退した

部員たちは、これから自らの将来に向けて立ち向かっていくと思いますが、たくましく歩んでいってくれると信じております。まことに僭越ながら、保護者の皆様におかれましては、ご子息・ご息女への変わらぬご支援をお願いし、結びの言葉とさせていただきます。

部長 横山 宥斗

私達テニス部男子は県高校総体で団体準優勝し関東大会に出場することができました。関東では初戦で慶應義塾高校に負けてしまいました。

日頃から私達のことを支えて下さる先生方や保護者の方々に感謝し、努力をしていきたいと思っております。今後とも応援宜しくお願い致します。



## お知らせ

平成31年度は、同窓会理事会につづき、同窓会総会・懇親会が開催されます。

お忙しいとは存じますが、多くの同窓生の方々のご参加をお待ちしております。ぜひともご出席くださいますようお願い申し上げます。日時、場所等につきましては、同窓会ホームページ（同窓会報 青 翔 次号）をご覧ください。



こんにちは、僕は30周年を機に生まれた高崎東高校オリジナルキャラクター。名前は「ヒガチュン」です。体は高東の色「萌黄色」の鳥です。胸にあるマークは赤・青・緑で各学年の色で、胸のぎざぎざは上毛三山を表しているよ。実は、後ろから見ると全身が「東」の文字に見えるんだ。普段は校樹であるけやきを食べながら、上手に飛べるように日々コツコツ練習を積んでいるよ。これから、高東生と一緒に頑張るぞ！



### 校歌

作詞 夫岡 信  
作曲 木下 牧子

一、春まだ浅き 上毛の地  
平萌黄に 芽ぶくとき  
ここ井野川の ほとりに  
はや緑なす いのちあり  
春秋三年 風ひかれ  
ああわが母校  
高崎東高校

二、古墳の群れに 影深し  
三名山を 見はるかす  
利根の沃野に 根づきたる  
文化をになう 誇りあり  
春秋三年 月さやか  
ああわが母校  
高崎東高校

三、競う日もあれ またともに  
笑う日もあれ 学び舎に  
櫻の校樹 めぐりつつ  
心は遠く 天がける  
春秋三年 とことわに  
ああわが母校  
高崎東高校

## 編集後記

同窓会報『青翔』の発行が大変遅れてしまったことを、お詫び申し上げます。会員の皆様のご協力に感謝申し上げるとともに、今後も母校の様子を適切にお伝えする所存です。花冷えの季節と申します。お体をご自愛ください。